

| 題材名 | 内容 | 時間数 | 題材の内容 | 学習のめあて | | 観点別評価規準 | 十分満足できると考えられる具体的な姿の例 |
|----------|----|-----|----------------------------------|--------|-------------------------------|---|---|
| いろとりどり | 絵 | 8 | さまざまな種類の鳥の中から発想し、気に入った鳥を絵に表す。 | 知 | 表したいことが伝わるように、色使いや筆使いを工夫する。 | 自分が興味をもった鳥を絵に表すことを通して、形や色、質感、色の鮮やかさなどを理解している。 | 形や色、質感、色の鮮やかさなどの造形的な特徴をもとに、自分のイメージを豊かにもち、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを見つけ、形や色、描画材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、自分なりのこだわりをもち、どのように表すか考えている。 |
| | | | | | 技 | 描画材料を適切に活用し、これまでの描画材料についての経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 | |
| | | | | ☆ 思 | 発 | 鳥の特徴や色彩を意識して、表したいことや表し方を考える。 | 表したいことを見つけ、形や色、描画材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。 |
| | | | | | | 鑑 | 自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。 |
| | | | | ☆ 学 | 主 | 好みの鳥を、その特徴を意識して描くことをたのしむ。 | つくりだす喜びを味わい、自分もった季節のイメージを絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。 |
| | | | | | | | |
| ビー玉大ぼうけん | 工 | 8 | ビー玉が転がる面白いコースを考えてコースをつくり、みんなで遊ぶ。 | 知 | ビー玉の転がり方を試しながら、コースのつくり方を工夫する。 | コースのしかけによる玉の転がり方から、ものの動きやバランスを理解している。 | 互いのアイデアをし合いながら力を合わせてコースターをつくり、友達と積極的に関わりながら遊んだりつくりかえたりする学習活動に主体的に取り組もうとしている。 |
| | | | | | | 技 | 玉の転がり方を試しながら、紙を折ったりつないだりしてコースのしかけのつくり方を工夫して表している。 |
| | | | | ☆ 思 | 発 | 転がると面白いコースやしかけを考える。 | 玉の転がり方をもとにしかけを思いつき、つくりたいコースのイメージをもちながらどのように表すか考えている。 |
| | | | | | | 鑑 | 作品で遊び、友達のコースの面白さやしかけの工夫を感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。 |
| | | | | ☆ 学 | 主 | 友達と協力してつくることをたのしむ。 | 力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、コースターをつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。 |
| | | | | | | | |

| 題材名 | 内容 | 時間数 | 題材の内容 | 学習のめあて | 観点別評価規準 | 十分満足できると考えられる具体的な姿の例 |
|---------------------|-----|-----|----------------------------------|---------------------------------|---|---|
| 焼き物づくり「手のひらサイズの植木鉢」 | 立 | 4 | テラコッタ粘土の特徴を生かして、手のひらサイズの植木鉢をつくる。 | 知 粘土の特徴を生かして、表し方を工夫する。 | 知 粘土をまわしていろいろな方向から見ることから、立体の動きやバランスを理解している。 | テラコッタ粘土にたっぷりと触れ、自分の指の中からイメージに合った形を生み出して表している。 |
| | | | | | 技 粘土の特徴を生かして、装飾や模様を考え、表し方を工夫している。 | |
| | | | | ☆ 思 テラコッタ粘土の特徴からつくりたい植木鉢を考えて表す。 | 発 自分の作品が日常生活に潤いを与えられるように、表し方を工夫している。 | |
| | | | | | 鑑 友だちが表している形の良さを感じ取り、さまざまな植木鉢を見ることを楽しむ。 | |
| | | | | 学 粘土の手触りを味わい、たのしんで表す。 | 主 粘土の手触りを味わい、主体的に自分の植木鉢を作ろうとしている。 | |
| 重ねて広がる形と色 | 絵・版 | 6 | 彫りと刷りを繰り返してできる彫り進み版画の技法で木版画に表す。 | ☆ 知 彫刻刀の使い方や刷る色などを工夫する。 | 知 版による表現を通して、色の重なりや組み合わせ、形のバランスなどを理解している。 | 彫り進めながら発想を豊かに広げて形を構成し、重ねる色の効果をよく考えて刷り重ねて表現している。 |
| | | | | | 技 彫り進み版画の特徴を生かして、彫る形や重ねて刷る色など表し方を工夫して表している。 | |
| | | | | 思 彫りと刷りの繰り返しから表したいことを考える。 | 発 彫りと刷りの繰り返しから想像を広げて表したいことを見つけ、どのように表現するか考えている。 | |
| | | | | | 鑑 自分や友達の作品のよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。 | |
| | | | | 学 彫りと刷りを繰り返して表すことをたのしむ。 | 主 彫り進み版画の活動に関心をもち、彫りと刷りを繰り返して表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。 | |

| 題材名 | 内容 | 時間数 | 題材の内容 | 学習のめあて | | 観点別評価規準 | 十分満足できると考えられる具体的な姿の例 |
|-------------|----|-----|---|--------|---|---|--|
| 糸のコスチューム | 工 | 14 | 電動糸のこぎりを使い、ベニヤ板を遠景、中景、近景と切り抜き、ずらして配置することで奥行きのある世界をつくって表す。 | ☆ 知 | 電動糸のこぎりの基本的な使い方を理解し、板の切り方や板の組み合わせ方を工夫する。 | 知 板を自由に切ることを通して生まれた形やその組み合わせの動きや奥行き、バランスを理解している。 | 板を切ることを通して生まれた形やその組み合わせの動きや奥行き、バランスを理解するとともに、電動糸のこぎりの特性を生かし、板の切り方や組み合わせ方を自分なりにこだわりをもって工夫して表している。 |
| | | | | | | 技 電動糸のこぎりの特性を生かし、板の切り方や組み合わせ方を工夫して表している。 | |
| | | | | 思 | 切った板を組み合わせながら、イメージした風景の奥行きや空間の広がりやの表し方を考える。 | 発 形や色、バランスなどをもとに、自分のイメージをもちながら表したいことを見つけ、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。 | |
| | | | | | | 鑑 自分や友達の作品の造形的なよさや美しさについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。 | |
| | | | | ☆ 学 | 電動糸のこぎりで板を切ることをたのしむ。 | 主 つくりだす喜びを味わい、板材を電動糸のこぎりで切り、板材を組み合わせる学習活動に主体的に取り組もうとしている。 | |
| | | | | | | | |
| この空間が心地よい感じ | 遊 | 2 | 学校のさまざまな場所にビニルひもを使ってつなぐことで空間を変化させる活動をする。 | 知 | 場所に合わせてビニルひもの使い方を工夫する。 | 知 ビニルひもを使って場所と場所をつなぎ、空間を自分のよいと思うものにすることを通して、形や色、場所や空間を理解している。 | 友達と協力して、自他のイメージを共有しながらビニルひもを使って場所と場所をつなぎ、空間を変化させる学習活動に主体的に取り組もうとしている。 |
| | | | | | | 技 表したい空間になるようにビニルひもの使い方など活動を工夫してつくっている。 | |
| | | | | 思 | ビニルひもや場所の特徴からできることを考える。 | 発 ビニルひもで場所と場所をつなぐことでできる空間の変化をもとに自分のイメージをもち、活動を思い付き、どのように活動するか考えている。 | |
| | | | | | | 鑑 造形的なよさやいろいろな表し方の特徴について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や考え方を深めている。 | |
| | | | | ☆ 学 | ビニルひもを使って空間を変化させることをたのしむ。 | 主 友達と協力して、ビニルひもで空間を変化させる学習活動に主体的に取り組もうとしている。 | |
| | | | | | | | |

| 題材名 | 内容 | 時間数 | 題材の内容 | 学習のめあて | 観点別評価規準 | 十分満足できると考えられる具体的な姿の例 |
|---|----|-----|------------------------------|---|--|---|
| あったらいい町 どんな町 | 絵 | 6 | あったらいいな、行ってみたいと思う町を想像して絵に表す。 | 知 思いついた形や色の組み合わせを工夫する。 | 知 絵の具やクレヨンを使って想像した町を描くことによって、バランスや色の鮮やかさを理解している。 | どんな建物があるか、どんな住人がいるか、何が起きるのか、具体的にあったらいいなという町を豊かに想像し、表したいことを思いつき、どのように表すか考えている。 |
| | | | | | 技 想像した表したいことに合わせて、これまでの描画材料の経験を生かし、形や色の表し方を工夫して表している。 | |
| | | | | ☆ 思 想像を膨らませて、表したい空想の町を考える。 | 発 あったらいいなという町を具体的に想像し、表したいことを思いつき、どのように表すか考えている。 | |
| | | | | | 鑑 自分や友達の作品のよさについて感じ取り、自分の見方や感じ方を深めている。 | |
| | | | | 学 あったらいいなと思う町を描くことをたのしむ。 | 主 想像を広げる喜びを味わい、想像の町を絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。 | |
| 紙が奏でる形と色のハーモニー 「お花紙ワールド」「紙テープパラダイス」「マスキングパーティ」 | 絵 | 2 | 色画用紙を切り抜いたり重ね合わせたりして、絵に表す。 | ☆ 知 色画用紙のちぎり方や組み合わせ方を工夫する。 | 知 紙をちぎって重ねたり組み合わせたりして絵に表すことを通して、形や色、奥行き、色の鮮やかさを理解している。 | 紙をちぎって重ねたり組み合わせたりして絵に表すことを通して、形や色、奥行き、色の鮮やかなどを理解するとともに、色画用紙やカッターナイフを適切に活用して、これまでの色画用紙やカッターナイフについての経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせ、表したいことに合わせて表し方をこだわりをもって工夫している。 |
| | | | | | 技 色画用紙やカッターナイフを適切に活用するとともに、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせ、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。 | |
| | | | | 思 色画用紙をちぎったり組み合わせたりしてできた形や色から、表したいことを考える。 | 発 形や色、奥行き、色の鮮やかさなどをもとに、自分のイメージをもちながら表したいことを見つけ、形や色、構成の美しさなどの感じを考え、どのように表すか考えている。 | |
| | | | | | 鑑 自分や友達の作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。 | |
| | | | | 学 色画用紙をちぎったり組み合わせたりしてできた形や色のよさを味わう。 | 主 つくりだす喜びを味わい、紙を切って重ねたり組み合わせたりして絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。 | |